

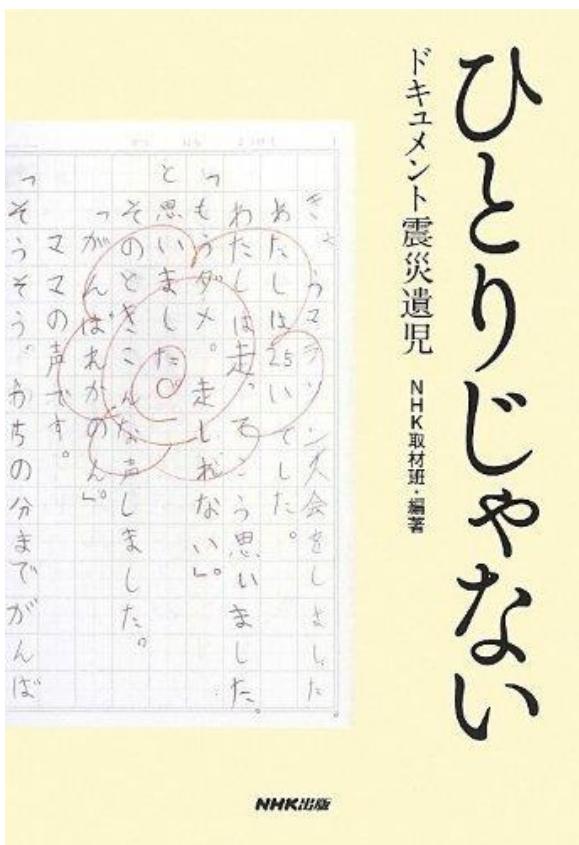


Subaru

男声合唱団

ニュースNo.391

'12. 12. 07



NHKスペシャルひとりじゃないドキュメント震災遺児

NHK取材班 編著

定価 1,365 円 (本体 1,300 円) / 2012年11月27日 発売

お父さん、お母さんを奪われた子どもたちは、今、どんな思いを抱いているのか

東日本大震災で父や母を失った子どもは 1700 人を超えた。懸命に生きる子どもたちの日々の暮らしに寄り添ったNHK取材班による1年半の記録。被災地で心のケアに取り組む専門家の提言を併せて収載、震災遺児が希望を持てる社会のあり方について考えていく。

表紙にはカノンちゃんの自筆の作文がデザインされ、NHKで取材された時のかのんちゃんのことが 30 ページにも書かれています。

一般書店で売り出されていて、私もジュンク堂書店で購入しました。ジャストインフォメーションとしてお知らせします。

皆さんも理解を深めるためにも読んでみて下さい。

檀美知生

技術力の高さが気仙大工の伝統

若園さん投稿

気仙大工は岩手県沿岸部南端の気仙地方（現在の大船渡市、陸前高田市、住田町、三陸町）出身の大工集団を指す呼び名で、酒造業界における「南部杜氏」と同様、建築の世界では全国に知られる存在です。発祥は藩政期（気仙地方は伊達藩）にさかのぼります。「南行き」と称する仙台一円までの移動が主流だった就業範囲は、明治42年の東北本線開通を期に関東や関西また北海道へと広がりました。盆と正月の帰郷以外は一年を通しての就業であり、関東大震災（大正12年）後には、東京の復興に携わる大工の七割が気仙大工だと言われたほどです。

一般家屋の建築はもちろん壯麗かつ複雑な神社仏閣の建築や彫刻までやってのける技術力の高さが気仙大工の伝統です。

気仙地方では一人の大工が何でも出来なければという需要がありました。専門の建具職人のいないところでは大工が障子や板戸をつくるなければならなかったり、欄間はもちろんときには茶箪笥や長火鉢など大都会では分化して指物師として確立している分野まで手がけていました。

大阪城の天守閣復元にも後出の小島淳吉に連なり多くの気仙大工が参加。東京銀座歌舞伎座にもその技の粹が込められていると言われます。

また阪神大震災の被災地においても多数の気仙大工が赴き復興に力を注ぎました。

日本の代表する名城のひとつ“大阪城”。その天守閣は明治元年の消失後長く欠けたままになっていましたが、昭和6年鉄筋コンクリート建築によって復元されました。大規模な復元工事の設計監督をした京都帝国大学の武田吾一博士の助手をつとめたのが気仙郡今泉村（現在の気仙町）出身の小島淳吉でした。気仙大工を経て大阪の工業学校教授に転じ規矩術（きくじゅつ・神社仏閣など伝統的な日本建築物の設計手法）に関する本も著した人物です。

以上「銀河系いわて情報スクエア」発行 岩手県広聴広報課より

感想文を投稿していただきました。ありがとうございます。

初めて日うたに参加して

男声合唱団昂 東尾博司

今回初めて、広島での日本のうたごえ全国交流会に参加させていただきました。

昂に参加させていただきやっと三ヶ月が過ぎたところで、少し厚かましいかも知れませんが、指揮者の本並さんからの呼び掛けもあり、参加することに決めました。

学生時代は、大学同士の交流に終わり、こういう形の交流会は初めてなので、これだけいろんなスタイルの合唱団が存在するのかと、びっくりしました。合唱が好きな人が日本にたくさんおられ、また熱心に全国各地からうたごえ祭典に参加するため広島に来られることに非常に驚きました。

初日の合唱発表会ではあまり緊張はしていないつもりだったのですが、「天の火」では二ヶ所歌詞を間違えそうになり、事前に充分に暗譜して臨んだつもりだったのですが、結局自分で練れていたための結果ではないかと思います。

二日目の交流会では、自分では結構全体的にいい演奏ができたのではないかと思います。

二曲とも良い講評がうかがえると期待しております。

今回の交流会の「地底の歌」に関してですが、私は、練習の機会があまりなかったため、客席で聞いておりましたが、出だしの「有明の海の底深く・・・」が、二〇〇人以上の男の合唱で始まるとき、何か自分の中でゾクゾクとしたものが湧いて出るような気分になり、それが歌の間続き、最後の「平和の砦固めよう、固めよう」まで続いて行き、フィナーレの大きな感動に繋がっていました。四十五年前の学生時代に戻ったような気分に浸っていました。

三日間皆さんとご一緒に、皆さん平均年齢七十才とは思えぬほどエネルギーで六十八歳の私も、いろんなところで圧倒され、私の二年後はこれほどではないのかなと思えるほどでした。



来年は日本のうたごえ祭典・おおさか



広島平和記念公園で